



# みやかわ

会津美里町立宮川小学校

令和3年度学校だよりNo.21

令和3年9月16日

会津美里町立宮川小学校長 星 潔

## よりよいICT活用をめざして！

タブレット一人一台環境の実現に伴い、本校教職員はICTを活用した授業づくりについて研修を深めています。9月10日（金）には、タブレットでのドリルの使い方について研修会を行いました。これまでも何回か研修会を実施し、子ども達にとってよりよいICT活用法について学び合っているところです。忙しい中ではありますが、前向きに研修に取り組んでいる教職員の姿は、「チーム宮川」の力をさらに高めています。これからもより良い活用方法を全職員で共有していきたいと思えます。



先生方はより良い授業づくりのために研修を深めています。



低学年でも活用しています！



タブレットドリルを使用しています



5年生。理科の調べ学習に使用しています。



6年生。外国語の学習でも使用しています。

まずは「やってみよう」のテーマの下、「チーム宮川」少しずつできることを増やしてタブレットを使った授業に取り組んで参ります。

## 朝マラソン再スタート！

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から休止していた「朝マラソン」ですが、9月14日（火）より、2学年ずつコースを分ける感染防止策を実施しながら再スタートしました。コロナ禍の中、子ども達の体力低下も心配です。その中で「朝マラソン」を実施することは、体力の向上と心の成長につながります。現在は各学年とも週1回の実施ですが、「福島県非常宣言」が解除されれば、各学年とも週2回の実施にしていきたいと思います。継続して行うことが子ども達の心身の成長につながると思いますので、ご理解をよろしくお願いいたします。



## 稲刈り

9月15日（水）に秋晴れの中、高田小学校と共に、5年生が稲刈りを行いました。5年生はお話をしっかり聞き、てきぱきと作業することができました。お米の大切さも感じ取ることができたようです。ご指導いただいた皆様、本当にありがとうございました。良い体験学習ができました。



## 校長のひとりごと

大学4年生の就職戦線もすでに内定が出された頃でしょうか。教員も、次年度の教員採用試験は終了し、後は発表を待つだけとなっています。しかし教員の人気はだんだん下がっているのが現状です。私たちが生き生きと働いていくこと、子ども達の前に笑顔で立つことが必要なことだと強く思います。福島県小中学校長会では「教員の働き方改革宣言」を2020年に行いました。これは教員が授業に集中し、健康で明るく子どもと向き合えるようにするために行ったものです。具体的には、教職員の長時間勤務の改善に努めること。部活動休養日を平日週1回、土日いずれか週1回設定すること。学校の行事等の削減や簡素化に努めることです。（行事等とは、子どもが直接参加する行事だけでなく、授業参観やPTA行事なども含みます。）

何といっても教員の仕事で1番大切なのは授業です。子ども達が「分かった」「できた」と笑顔を見せたり、困難にチャレンジしたり、仲間と協力をしたりすることで、大きな成長が得られます。授業の準備をしっかりと行い、子ども達にとって実り多い授業を行うことが教員にとって1番大切な業務です。私も担任時代、準備をしっかりと授業に臨み、子ども達が内容を理解し、笑顔あふれる姿になることがこの上ない喜びでした。授業で子ども達の笑顔がたくさん見られるように、教職員が日々笑顔で子ども達と接することができるように、削減できるものはしていきたいと思います。大切なものはいろいろあると思いますが、あれもこれもはできません。ただ実施しただけでは、かけた時間や費用の分の効果は得られないと思います。何が子ども達にとって大切か、何が学校にとって大切か、そこを見極めながら削減することもありますので、保護者の皆様にもご理解いただければ幸いです。笑顔あふれる「チーム宮川」をみんなで造っていきましょう。